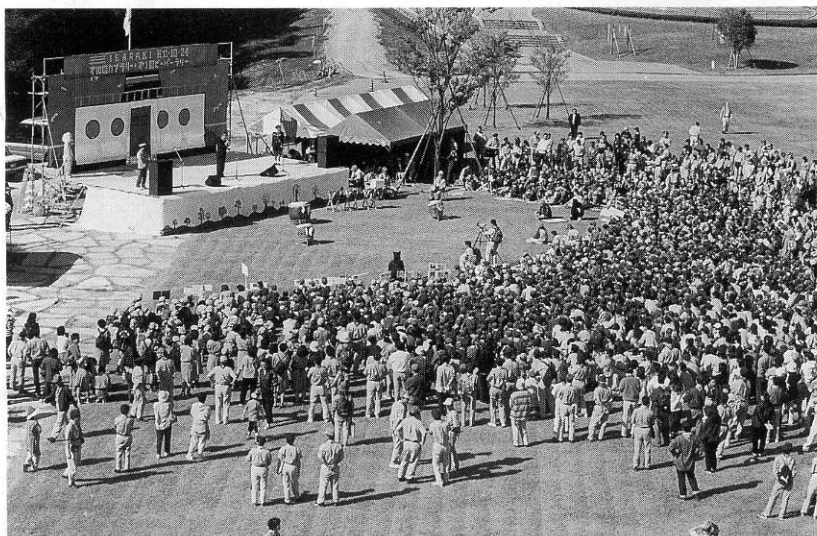


# SCOUTING 茨城

1999年10月24日 茨城県連盟広報委員会発行

茨城県連盟創立50周年記念プレ事業

## 第10回カブラリー&第1回ビーバーラリー 特集号



第10回カブラリー&第1回ビーバーラリーが、平成11年10月24日(日)秋晴れの空の下、世界的に有名な陶芸の町笠間で開催されました。開催地の芸術の森公園には

- ・カブスカウト 933名
- ・ビーバースカウト 261名
- ・ガールスカウト 101名

そしてリーダー、一般の方々、約2500名が集結しました。



今回の目玉となった熱気球

### カブ・ビーバーラリーを省みて

県連盟副連盟長 橋本 千代寿

県連盟創立50周年記念プレ事業の最初の行事であった「第10回カブラリー及び第1回ビーバーラリー」が、素晴らしい秋晴れのもと、茨城県と笠間市のご協力をいただき、笠間市芸術の森公園イベント広場をお借りして「きれいな地球、ぼくらは元気」のテーマを掲げて、楽しい一日を全員で久しぶりの大会を成功裏に終了した事を心から喜びと感謝を申し上げます。

さて私もこの大会にふさわしい大会長の挨拶を申し上げようと考え、事前に或る程度は準備して臨みましたが、お祭り広場に集まったスカウト達の、楽しい交流と体験により有意義な大会をやろうとするエネルギーと、それを更に盛り上げようとする若きリーダーの皆様のリードによるすばらしい雰囲気、大転換をせざる破目になりました。

その後展開されました各種プログラムも、県内各団の創意と工夫に満ちたイベントが会場全体に展開され、大成功のうちに終了しました事はなんといっても、スカウト諸君の本大会に対する意欲と、それを引き出す為の雰囲気作り而努力された指導者諸君の力があってかもし出されたエネルギーの賜と心から感謝申し上げます。この様な姿こそスカウト運動の原点であり、教育本来の「育てる」と云う原理ではなかろうかと思えます。

どうぞ今後もスカウト運動に精励して21世紀にふさわしい世界人となりますよう期待致します。



